



三氣の門 PORTAL SANKI

NO.24

2025.11.5

文責：佐藤正一

日本にも小皇帝がどんどん生まれている…。

～ほめる教育ばかりが行き着く先は…～



となりたいこくちゅうごくさいきんひとりこせいさく
お隣の大國、中国はつい最近まで「一人っ子政策」を
していたので、生まれた子供をとても大切にし、父母だけ
でなく、祖父母もそろって猫かわいがりに育てる人が多か
ったそうです。そうやって生まれたのが、「**小皇帝**」と呼ば
れるわがままな子供。そして今や、その小皇帝が大人にな
り、社会を支える立場になりました。

とうぜんさまざまもんだいふんしゅつわたし
当然ながら、様々な問題が噴出しています。これは私た
ち日本も例外ではありません。最近は厳しい指導や困難な
じょうきょうおこことどもじしんちからのか
状況に追い込んで、子供自身の力で乗り切らせるような
たいけんはげいちぶ
体験をさせられなくなりました。そんなことをすると激しいクレームをしてくる一部
ほごしゃさわ
保護者や騒ぎ立てるマスコミがいるからです。もちろん、行き過ぎた指導や体罰は
ごんごどうだんそだにんげんざんねんつよにんげんそだ
言語道断ではありますが、ほめてばかりで育てた人間は、残念ながら強い人間には育
じやかいはたらほごしゃみなさまりかい
たないことは、社会で働く保護者の皆様も理解できることでしょう。

じっさいしゃかいなかわかなかこうていかんよしゃかいじんしゅつぱつはじ
実際に、社会の中でも若い人の中で**『皇帝漢』**と呼ばれる社会人が出没し始めて
いるそうです。**『皇帝漢』**は、「自分はすごい」「自分はなんでもできる」と大変自己
こうていかんたかせんぱいじょうしじょげんいつさいきとくもんだい
肯定感が高いので、先輩や上司の助言は一切聞かない。「できます」「特に問題はあり
ません」と周りに相談することなく進め、うまくいかないと「顧客が悪い」「上司が悪
い」「政治が悪い」と責任転換。先輩の社員や管理職が上手にフォローしても、それ
に気づかず、全部、自分のおかげとご満悦になるのです。

ぎやくじここうていかんひくわかものすくしんごくもんだいがつこう
逆に自己肯定感が低い若者も少なくはありません。これも深刻な問題。学校は
ふとうこうがっこうそつぎょうかいしゃけっしんややときたいしょくだいこう
不登校。学校を卒業しても会社を欠勤。すぐに辞めてしまう。辞める時も退職代行
かいしゃまかむあひとふたいけんとおきびまな
会社に任せて向き合わない人も増えていると聞きます。体験を通して厳しさを学ぶ。
しゃかいかつやくひとちょくせつはなしとききょういくかつどうとおきた
社会で活躍している人から直接話を聞く。そんな教育活動を通して鍛えていくし
おもかないかなと思います。